



令和6年度版

環境報告書（概要版）



水道事業は、水道水の“原料”となる水や電力を大量に消費する環境に負荷を与える事業の一つです。岡山市水道局では、環境負荷の低減に向け様々な取組を実施しています。

令和5年度に実施した環境に配慮した取組とその費用及び効果について、お客さまによりわかりやすくお知らせするため環境報告書を作成しました。この概要版パンフレットの内容を更に詳しく紹介した「環境報告書」も用意していますので、そちらもご覧ください。

ホームページ URL: <https://www.water.okayama.jp/>



岡山市水道局

◆環境保全活動

水道事業は水道水の“原料”となる水や電気を大量に消費する環境に負荷を与える事業の一つであるため、水道局では環境負荷の低減に向けた様々な取組を実施しています。



川の水質を監視することで、水環境の保全に努めています



水源かん養、水質浄化のため水源林を整備しています



浄水場の効率運転による省エネルギー化に努めています



水道管を更新することで、管からの無駄な水漏れを防いでいます



水道水を作る過程で発生する汚泥を、園芸用土として再利用しています



環境保全のための広報活動を行っています

◆環境への効果

水道局が実施した環境保全活動のためにかかった費用（環境保全コスト）、環境保全活動を実施したことで削減できた化石燃料由来電力やCO₂排出量など（環境保全効果）、環境保全活動を実施したことにより発生したと推定される会計へのプラス効果（経済効果）は以下のようになります。（数値は令和5年度決算にて算出）

環境保全コスト 165,236 千円

経済効果 201,067 千円

環境保全効果

化石燃料由来電力削減量 121 万 kWh

CO₂ 削減量(水源林吸収分含む) 2,027 t

浄水汚泥リサイクル量 1,481 m³

◆事業活動における使用量・排出量

事業活動で使用する資源・エネルギー

取水量	85,495,720 m ³		
電気	24,953,241 kWh (うち再エネ 876,551 kWh)		
ガソリン	38.5k ℓ	LP ガス	54 m ³
軽油	4.0k ℓ	都市ガス	30,067 m ³
灯油	0.1k ℓ	A 重油	2.0k ℓ

事業活動で発生する廃棄物など	
浄水汚泥	1,481 m ³
CO ₂ 排出量	13,151 t
配水量	84,788,681 m ³

事業活動で使用する主な薬品

凝集剤	881 t
消毒剤	757 t
活性炭	48 t